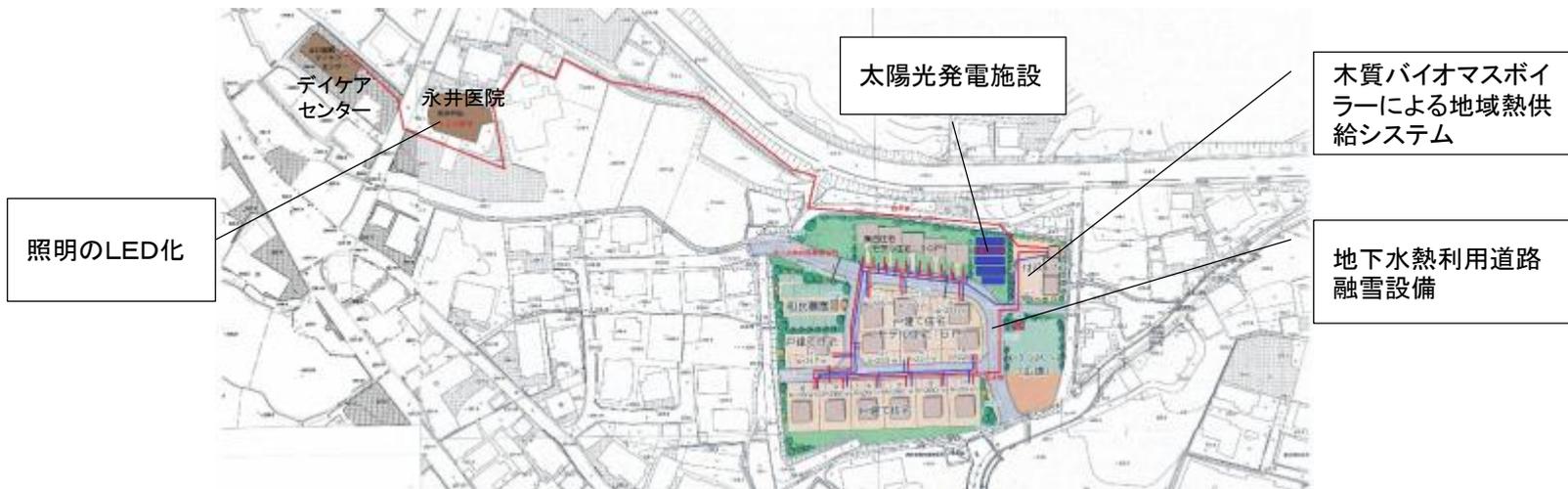


グリーンプラン・パートナーシップ事業(1号事業) 概要説明

1. 事業概要					
実施主体	最上町	実施場所	山形県最上郡最上町大字向町地内		
共同実施者	医療法人 永井医院	推薦者	-		
2. 事業内容					
事業名称	「再エネ・省エネ設備整備による低炭素住宅モデルタウン整備事業」				
導入設備	木質バイオマスボイラーによる地域熱供給システム。地下熱利用道路融雪設備。太陽光発電施設整備。照明のLED化。				
26年度補助金 交付希望額	平成26年度 12,143,000円(実施設計) 271,000円(設備導入)	実施予定期間	平成26~27年度	事業実施後の CO2削減効果(見込)	153.0t-CO2/年
事業内容	 <p>The map illustrates the project area in Murayama City, Yamagata Prefecture. Key locations and facilities are highlighted with callouts:</p> <ul style="list-style-type: none">デイケアセンター (Daycare Center)永井医院 (Eiki Hospital)太陽光発電施設 (Solar Power Facility)木質バイオマスボイラーによる地域熱供給システム (Wood Biomass Boiler-based Local Heat Supply System)照明のLED化 (LED Lighting)地下水熱利用道路融雪設備 (Groundwater Heat Utilization Road Snow Melting Equipment)				
3. 地域への普及方針等					
普及方針	暖房や融雪といった雪国ならではの地域課題を地域エネルギーの導入で解決し、かつコスト削減にもなることにつき、具体のモデルエリアを設定して技術を集中導入し、データを詳細に公表することで、民間への普及を促す。				
副次的効果	暖房コスト、融雪コストの削減のほか、地域の未利用資源を利用することにより、循環型地域経済を確立することができる。又、基礎の視察ツアーのメニューに今回整備する街区を追加することで、観光産業への経済効果が発生する。				